

ご案内
報道関係各位

2016年7月27日
株式会社KADOKAWA

「本書は、死を前にしても、 自分らしく生きようとする、命の物語」

ケアタウン小平クリニック院長 山崎章郎（『病院で死ぬということ』著者）

『ガンカンジャ』 1-2巻 7月29日2冊同時発売!!



世界に広がる感動——韓国で書籍化、米国版ハフィントンポストで連載 累計1200万PVのWEBコミックが待望の書籍化！！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスは、2016年7月29日(金)に単行本コミックス『ガンカンジャ』1巻と2巻を同時発売いたします。

日本人の死亡原因No.1(約30%)のがん。本書は、先進国で生きる人にとって、とても身近な病気「がん」をテーマにした漫画です。本書の著者・フツー氏の父親も、胃がんを発症し、8年間闘病生活を続けた末、病床で亡くなりました。当時、多忙な会社員だったフツー氏は、父親を亡くした後、自分はがんに苦しんでいたお父さんと向き合っていたのかと自問自答。悩み抜いた末たどり着いたのは、漫画で、がん患者の不安や悩み、痛み、そして、最後の時間を過ごす患者と親しい人たちとの絆を描くことでした。執筆を開始してから1年間、人生で初めて描く漫画に四苦八苦しながらも、本国・韓国でWEBコミックとして発表。がん患者の方々や親族から大きな反響を得て、2014年に出版。切ないストーリーのみならず、柔らかなタッチで描かれるリアリティ溢れるがん患者の苦しみや痛み、治療の様子が反響を呼び、20代から40代読者の心をとらえ、ヒットを記録しました。さらに、2015年5月には、WEBコミックサイト「レジンコミックス」の目玉作品として日本に上陸。同年8月には、米国版ハフィントンポストで英語版の連載を開始と、感動の声は世界に広がっています。愛する人を失った方、失いつつある方、今もがんと闘っている方たちに、そっと寄り添う漫画『ガンカンジャ』。ぜひ本書にご注目ください。

■単行本コミックス『ガンカンジャ』1-2巻 概要

- 【書名】 ガンカンジャ 1 空は高いいい天気なのに
ガンカンジャ 2 夢の中だけでも安らかに
- 【著者】 フツー
- 【仕様】 A5判 【各巻ページ数】 208ページ
- 【各定価】 本体1,000円+税
- 【ISBN】 1巻 978-4-04-865990-1
2巻 978-4-04-865991-8
- 【書店発売日】 2016年7月29日(金)
- 【発行】 株式会社KADOKAWA
- 【プロデュース】 アスキー・メディアワークス
- 【特設サイト】 <http://amwbooks.asciimw.jp/sp/gankanja/>



← 『ガンカンジャ 1』
表紙(帯なし)



『ガンカンジャ 2』→
表紙(帯なし)

<あらすじ>

ある日、青年に宣告されたのは、ステージ4の胃がん。
病に冒されて初めてわかった、
家族、恋人、友人たちへの大切な想い。
だが、死の影が確かな足音を立てて迫ってくる。
そして彼は、不思議な森である生き物たちと出会い――。

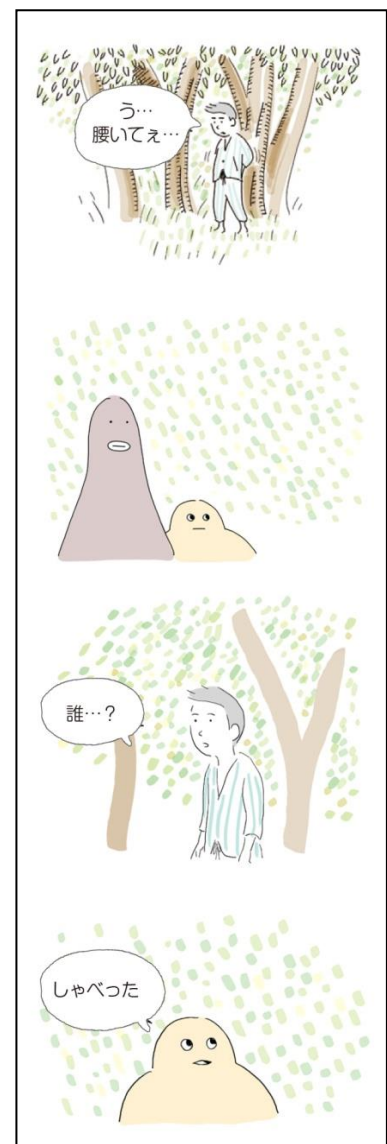
<『ガンカンジャ』内容のご紹介>



← 家族にがん罹患を告白する主人公。



← 抗がん剤投与の副作用で、激しい吐気に襲われる。



← 主人公は闘病中、森へ迷い込み、不思議な生き物と出会う。

■『ガンカンジャ』推薦コメント

病に苦しむ人から医療関係者、書店員さんまで、WEB連載時から静かな感動が広がっています。

「体をミキサーですりおろされるような痛み”など、言葉にできない苦痛をわかってくれる描写に、慰められました」 —20代 男性 脳腫瘍の治療中

「うつ病になってからは、なかなか泣けなかったのですが、素直に心から泣くことができ、生まれて初めて癒されました」 —20代 女性

「がんになるということ、自分の死を受け入れるということが、こんなにも孤独なことだということに気づかされました。今後、がん患者の方々と接する時は、以前のように冷静な態度と気持ちではできなさそうです」 —40代 男性 医者

「「生」と「死」の狭間で、自分は何者で何を望むか。コマとコマの間にある静寂が、切実な言葉であるように、じんわりと胸に沁みわたります」 —書店員

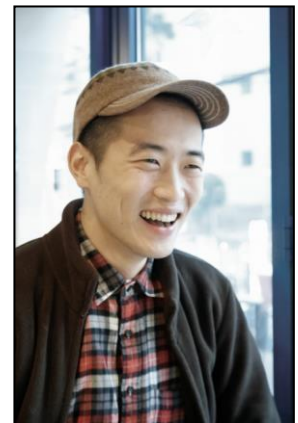
■『ガンカンジャ』著者プロフィール

フツー

1981年、韓国ソウル生まれ。大学在学時から、がん患者を支援する団体の事務局長を務める。大学卒業後は、金融関連の会社の会社員となるものの、8年間のがんとの闘病の末に亡くなった父親の死をきっかけに退職。何をすべきか模索する中、偶然に漫画連載の提案を受け、絵の練習のために、SNS上で頼まれた似顔絵を描き始める。その後、人生初の漫画『ガンカンジャ』の執筆を開始。2013年にWEB上で発表し、大きな話題に。2014年に韓国で出版。その感動は、がん患者やその家族の方々のみならず、がん治療に携わる医者とホスピスカウンセラーの間にも広がり、ヒットを記録する。現在もレジンコミックスで連載中。

◀ 『ガンカンジャ』受賞歴など ▶

国立中央図書館選定WEBTOON10年史100代作品に選定(韓国)／文化体育観光部長官賞(韓国)／富川国際漫画フェスティバル市民漫画賞(韓国)／アングレーム国際漫画フェスティバルにて展示(フランス)



↑ フツー氏 近影

■WEBコミックサイト・レジンコミックスで連載中！

LEZHIN COMICS (レジンコミックス)

【概要】

株式会社レジンエンターテインメント(代表ハン・ヒソン)が運営する2015年7月から開始した、ウェブトゥーン(縦読みカラーWEBコミック)サービス。数多くの自社コンテンツから、各出版社が提供している人気作品まで、幅広い作品を読むことができる。

【公式サイト】 <http://www.lezhin.com/>

【公式Twitter】 @LezhinComics_JP

LEZHIN COMICS



↑「レジンコミックス」ロゴ

←「レジンコミックス」
トップページQRコード

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス

<http://asciimw.jp/>